



(被保険者氏名 玉名 太郎 )

<「住宅改修により、日常生活をどう変えたいか」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作、②具体的な困難な状況、③改修目的・期待効果、④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	① 改善しようとしている生活動作	② ①の具体的な困難な状況(…なの で…で困っている)を記載してください	③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、改修のコメント (…することで…が改善できる)を記入してください	④ 改修項目(改修箇所)
排泄	<input type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input type="checkbox"/> トイレ出入口の出入 (扉の開閉含む) <input type="checkbox"/> 便器からの立ち座り (移乗を含む) <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 排泄時の姿勢保持 <input type="checkbox"/> 後始末 <input type="checkbox"/> その他( )	② 例えば、「排泄」という生活動作の 具体的な困難な状況について 左に示す個別の動作毎に具体的に記載ください。 ・利用者本人の心身状況や動作 ・介助方法 ・原因となっている家屋の現状	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるよう にする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安 の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> 手すりの取付け ( 浴室入口横壁に縦手すり ) ( ) ( )
入浴	<input type="checkbox"/> 浴室までの移動 <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室出入口の出入 (扉の開閉含む) <input type="checkbox"/> 浴室内での移動 (立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) <input type="checkbox"/> 浴槽の出入 (立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他( )	(記入例) 浴室の出入り口に掴み所がなく、約15cmの段差の昇降時に 支えが無く、壁に手をついているが、下肢の上がりにくさや、 痛み、ふらつきがあるため、動作のしづらさ、転倒の不安を感じ ている。 浴槽の出入り用の手すりはあるが、出入り口から約80cm 離れており届かない。 洗体はシャワーチェアを使い、浴槽の出入りは手すり を使いできている。	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるよう にする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安 の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> 床または通路面の材料の変更 ( ) ( ) ( )
外出	<input type="checkbox"/> 出入口までの屋内移動 <input type="checkbox"/> 上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/> 車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履物の着脱 <input type="checkbox"/> 出入口の出入 (扉の開閉含む) <input type="checkbox"/> 出入口から敷地外までの 屋外移動 <input type="checkbox"/> その他( )	② 生活動作で困っていること、問題点について、その 状況や介護の現状を具体的に記載ください。  生活のどの場面、どの動作が利用者、介助者 にとって大変なのか動作の流れに沿って、ひとつ ひとつ見極め、記載ください。  改善したい動作をより具体的に把握することで、 改修方針が見えてきます。 「個別動作」のレベル(立ち上がる、歩く、またぐ、 段差を昇降する、座る、扉を開ける、靴を履くなど)で、 それがどのように困難なのか具体的に記載ください。	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるよう にする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安 の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> 引き戸等への扉の取替え ( ) ( ) ( )
その他の動作	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるよう にする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安 の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他( )	③ 各動作の困難な状況を改善するためどのような 改善を行うのか記載ください。(住宅改修を行うこと によって、どのように役立つのか改修の目的と 期待する効果を明確にします。)	「安心安楽に行うことができる」といった抽象的な 表現でなく、「…することで…が改善できる」と いった具体的な表現で記載ください。  改善方法は可能な限り、高さや位置等についても 記載ください。 例)「床から〇cmの位置に手すりを設置し、つかま れる場所をつくる。」「玄関のあがり框〇cmの段差 を昇降するため敷台(高さ〇cm)を設置する。」	<input type="checkbox"/> 洋式便器等への便器の取替え ( ) ( ) ( )

「手すり」であれば、「浴槽横壁面に縦手すり」等、その取付け位置、形状も具体的に記述ください。

改善したい動作をより具体的に把握することで、改修方針が見えてきます。  
「個別動作」のレベル(立ち上がる、歩く、またぐ、段差を昇降する、座る、扉を開ける、靴を履くなど)で、それがどのように困難なのか具体的に記載ください。  
※改修の検討の際は、全ての活動について検討をお願いします。特に屋外を改修する際は、屋内の活動が今後も十分に自立して行えるか検討をお願いします。

「安心安楽に行うことができる」といった抽象的な表現でなく、「…することで…が改善できる」といった具体的な表現で記載ください。  
改善方法は可能な限り、高さや位置等についても記載ください。  
例)「床から〇cmの位置に手すりを設置し、つかまれる場所をつくる。」「玄関のあがり框〇cmの段差を昇降するため敷台(高さ〇cm)を設置する。」

